

衆院選テレビ報道の分析にエム・データの活用続々 『Journalism』(朝日新聞社)、『新聞研究(日本新聞協会)』に研究者が記事

テレビの放送記録データベースを提供する株式会社エム・データ(東京都港区、森谷文彦社長、電話:03-3519-7060)が、2009 年衆議院選挙の報道分析に続々活用されています。立教大学社会学部の逢坂巖教授は、朝日新聞社の雑誌『Journalism』2009 年 11 月号に、明治学院大学法学部の川上和久教授は日本新聞協会の『新聞研究』2009 年 11 月号に、エム・データの放送記録を分析に利用した論文を寄稿しました。

株式会社エム・データは、東京・名古屋・大阪地区のテレビ局で放送されたテレビ番組やテレビCMについて「いつ」「どこで」「何が」「どのように」「何秒間」放送されたかを、24 時間 365 日記録しています。このような記録情報は「TV メタデータ」と呼ばれるものです。当社のデータセンターでは、常時 40 名前後の専属リサーチスタッフが、独自の入力・分類システムを利用してリアルタイムでデータベースを構築しています。前出の論文には、このデータベースから抽出し編集した「テレビ報道のキーワード」や「露出時間記録」が活用されました。

2009 年衆院選 総括記事掲載誌

Journalism 2009 年 11 月号 : 朝日新聞出版

特集「政権交代の政治報道」

P.29 ~ 「テレビ報道は公平だったのか 09 年衆院選のテレポリティクス」

立教大学社会学部教授 逢坂 巖 氏

<http://www.asahi.com/shimbun/jschool/>

新聞研究 2009 年 11 月号 : 日本新聞協会

「衆院選 2009」

P.60 ~ 「振り子 をどう報じたか テレビとの比較からみた新聞報道」

明治学院大学法学部教授 川上 和久 氏

<http://www.pressnet.or.jp/>

株式会社エム・データについて

株式会社エム・データは、テレビ放送を独自にTVメタデータとして記録する、2006年に設立された調査会社です。主なサービスには、テレビCMの分野別放映実績に関する月次レポートの「CMデータレポート」、朝夕の報道番組のニュースを集約した「日刊 TV ニュース速報」、お客様のご要望に応じて行う放送実績調査「カスタムリサーチ」、詳細な全放送記録をまとめて提供する「データ配信サービス」などがあります。

株式会社エム・データ概要

社名:株式会社エム・データ (M Data CO., LTD.)

本社:〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-16 虎ノ門1丁目 MGビル 9F

TEL:03-3519-7060(代表) / FAX:03-3519-6684 / URL: <http://www.mdata.tv/>

設立:2006年1月23日

代表者:代表取締役社長 森谷 文彦

資本金:11,350万円

TVメタデータについて

株式会社エム・データが提供するTVメタデータとは、従来からあるテレビ放送の電子番組表「EPGデータ」に加えて、番組やCMを専門スタッフが実際に視聴し、「いつ」「どの局のどんな番組で」「誰が」「どんな話題・企業・商品・ショップなどについて」「どのくらいの時間」「どのようにコメント」されたかを記録している、まったく新しい電子データです。新しいメディアが台頭する今日でも、視聴者に対して多大な影響力を有するのがテレビです。TVメタデータを利用すれば、そんなテレビの放送内容を容易に確認することができます。パブリシティーの検証、映像の検索、ECでの利用など、TVメタデータの利用範囲はさまざまなシーンに拡大を続けています。

本件に関するお問い合わせ

株式会社エム・データ メディア調査部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-16 虎ノ門1丁目 MGビル 9F

TEL:03-3519-7060(代表) / FAX:03-3519-6684 / E-mail: info@mdata.tv

本調査結果は、テレビ放送を365日、24時間体制で独自にモニタリングした結果から、該当データのみを抽出してまとめたものです。本調査およびモニタリング・データについてのお問い合わせは上記宛てにお願いいたします。